



第1予算特別委員会審査

◎審査にあつた委員

委員長 青山 英樹
副委員長 栗崎千代松
委員 鈴木 隆司・大木 義正
藤井 精七・熊田 宏
諸根 重男・根本 信雄

〈議案第23号〉

平成20年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)

本案は、既定の歳入歳出予算からそれぞれ281万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億3088万3千円とし、併せて地方債の補正をするもの。歳入の主な内容は、使用料及び手数料などを減額するもの。歳出の主な内容は、総務費、事業費、公債費をそれぞれ減額するもの。地方債の補正では、公的資金補償金免除繰上償還借換債及び流域下水道事業債の限度額をそれぞれ減額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第24号〉

平成20年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)

本案は、既定の歳入歳出予算からそれぞれ18万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億7949万5千円とするもの。歳入の主な内容は、分担金、使用料及び手数料を減額するもの。

の。歳出の主な内容は、維持管理費、公債費を減額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第25号〉

平成20年度矢吹町介護保険特別会計補正予算(第4号)

本案は、既定の歳入歳出予算からそれぞれ349万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億2370万円とするもの。歳入の主な内容は、保険料、国庫支出金を増額し、支払基金交付金、県支出金及び繰入金をそれぞれ減額するもの。歳出の主な内容は、総務費、保険給付費、地域支援事業費をそれぞれ減額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第26号〉

平成20年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)

本案は、既定の歳入歳出予算からそれぞれ288万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億317万4千円とするもの。歳入の主な内容は、後期高齢者医療保険料を増額し、使用料

及び手数料、繰入金、諸収入をそれぞれ減額するもの。歳出の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金を増額し、総務費、諸支出金を減額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第27号〉

平成20年度矢吹町水道事業会計補正予算(第4号)

本案は、既定の収益的収支予定額にそれぞれ7万4千円を増額し、収益的収入総額を5億882万2千円とするもの。収益的収入の主な内容は、営業収益を増額するもの。収益的支出の主な内容は、営業費用を増額するもの。また、資本的収支補正予算では、既定の資本的収支予定額にそれぞれ190万3千円を増額し、収入総額を3億7506万4千円とし、支出総額を5億207万8千円とするもの。資本的収入の主な内容は、負担金を増額するもの。資本的支出の主な内容は、配水管布設工事に伴う建設改良費を増額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第28号〉

平成21年度矢吹町一般会計予算

本案は、歳入歳出予算の総額を55億5400万とし、併せて債務負担行為、地方債、一時借入金の限度額及び歳出予算の流用を定めるもの。平成20年度当初予算と比較して、2.7%の増額。挙手採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

平成21年度 当初予算に係る主な事業 (一般会計・特別会計) (単位:千円)

事業名	事業費	内容
生活習慣病検診事業(集団検診)	20,031	生活習慣病の早期発見・早期治療
予防接種事業	16,240	日本脳炎予防接種の充実
健康センター運営委託事業	30,994	指定管理者制度の更新
「遺魂(いだまし)」運動事業	3,893	民間団体等の生ゴミ等の堆肥化等によるゴミ減量化推進
後期高齢者広域連合事業	196,017	広域連合負担金
児童手当・児童扶養手当事業	157,034	手当を支給して子育て支援を図る
保育園運営事業	107,147	民営化の実施「幼稚園保育園の基本方針」に基づき受入態勢の整備を図る
矢吹中学校校舎改築事業	179,025	基金積立他
県営ほ場整備事業・長峰地区	45,473	整備工事の着手
松倉大池線道路整備事業	26,200	舗装工事(再生路盤工法) L=240m
その他町道(臨道)整備事業	29,676	改良舗装工事の実施
コミュニティプラザ管理事業	8,919	指定管理者制度の導入



第2予算特別委員会審査

◎審査にあつた委員

委員長 永沼 義和
副委員長 竹元 孝夫
委員 鈴木 一夫・棚木 良一
角田 秀明・吉田 伸

〈議案第22号〉
平成20年度矢吹町一般会計
補正予算(第7号)

本案は既定の歳入歳出予算にそれぞれ1億4205万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ60億7656万7千円とするもので、併せて繰越明許費及び地方債の補正をするもの。歳入の主な内容は、町税、国庫支出金、県支出金、繰入金を増額し、財産収入、諸収入、町債などを減額するもの。歳出の主な内容は、総務費、民生費、土木費、教育費を増額し、議会費、衛生費、農林水産業費、公債費などを減額するもの。繰越明許費の補正については、普通財産売却事業、定額給付金給付事業、総合型GIS構築事業及び子育て応援整備事業を、地方債の補正では、ふるさと農道緊急整備事業債及び臨時地方道整備事業債の限度額をそれぞれ減額するもの。審査の結果、全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

〈議案第29号〉

平成21年度矢吹町国民健康
保険特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の

総額をそれぞれ21億4358万5千円とし、併せて一時借入金
の限度額及び歳出予算の
流用を定めるもの。挙手採
決の結果、賛成多数により、
原案のとおり可決すべきも
のと決しました。

〈議案第30号〉

平成21年度矢吹町公共下水
道事業特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ6億8882万円
とし、併せて債務負担行為、
地方債及び一時借入金限度
額を定めるもの。審査の結
果、全委員異議なく原案の
とおり可決すべきものと決
しました。

〈議案第31号〉

平成21年度矢吹町土地造成
事業特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ1183万円とし、
併せて一時借入金の限度額
を定めるもの。審査の結果、
全委員異議なく原案のとお
り可決すべきものと決しま
した。

〈議案第32号〉

平成21年度矢吹町老人保健
特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ111万8千円
とするもの。なお、後期高

齢者医療特別会計への移行
清算によるもので、平成20
年度予算と比較して、1億
464万8千円の減額となつた
もの。審査の結果、全委員
異議なく原案のとおり可決
すべきものと決しました。

〈議案第33号〉

平成21年度矢吹町農業集落
排水事業特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ1億9428万7
千円とし、併せて、地方債
及び一時借入金の限度額を
定めるもの。審査の結果、
全委員異議なく原案のとお
り可決すべきものと決しま
した。

〈議案第34号〉

平成21年度矢吹町介護保険
特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ8億6328万8
千円とし、併せて一時借入
金の限度額、歳出予算の流
用を定めるもの。なお、第
4期介護保険事業計画によ
る初年度予算であり、平成
20年当初予算と比較して4.5
%の増となっている。挙手
採決の結果、賛成多数によ
り、原案のとおり可決すべ
きものと決しました。

〈議案第35号〉

平成21年度矢吹町後期高齢
者医療特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ111万8千円
とするもの。なお、後期高

平成21年度矢吹町後期高齢
者医療特別会計予算

本案は、歳入歳出予算の
総額をそれぞれ1億4064万2千円とし、
併せて一時借入金の限度額
について定めるもの。審査
の結果、全委員異議なく原
案のとおり可決すべきもの
と決しました。

〈議案第36号〉

平成21年度矢吹町水道事業
会計予算

本案は収益的収入予算の
総額を4億5279万6千円とし、
収益的支出予算の総額を4
億985万2千円とするもの。
資本的収支予算については、
収入が71万7千円に対し、
支出では2億192万8千円と
するもの。差引不足する額
については、当年度消費税
資本的収支調整額、過年度
分及び当年度分損益勘定留
保資金などで補てんするも
の。また、企業債、一時借
入金の限度額、議会の議決
を要する流用経費、たな卸
資産の購入限度額について
も併せて定めるもの。審査
の結果、全委員異議なく原
案のとおり可決すべきもの
と決しました。

企画経営課

Q コミュニティ補助金とは
どういうものか。

A 毎年4月に開催される区
長会総会で希望を取りま
とめ、該当するかしない
かを判断。今回は祭用品
を地域コミュニティ活動
のために購入するための
予算措置。

Q 財政調整基金繰入金が1723
万2千円の減額になって
いるが。

A 財政再建に取り組み、取
り崩す予定の基金を取り
崩さなくても良くなった
ための、積み戻しによる
減額補正である。

総務課

Q 土地の売払いが厳しい中、
売れないときは値下げす
るのか。

A 価格を下げるにしても、
町民の理解が得られない
ほど下げるのは難しい。

Q 退職者が今年8名。そ
の退職金について。
A 福島県内の町村で退職手

当組合に入っていて、計
画的に積み立てているが、
負担金の負担割合を引き
上げて対応しているのが
現状。

Q 町民プール解体工事の入
札について。
A 21年度入札となる。

税務課

Q あゆり温泉の入湯税が減っ
ていると聞か。

A 入湯税納付者は4団体。
あゆり温泉以外はヨコバ
イあるいは伸びている。
あゆり温泉の落ち込みは
月平均2820人くらい落ちて
いる。

Q 税滞納者へのサービス制
限について。
A 国税滞納による資格証
明書の発行は現在のとこ
ろしていない。後期高齢
者医療保険については、
21年度より発行したい。

町民生活課

Q 西山墓園の今後の造成計
画は。

A 造成計画は持っており、
今後も地権者と協議交渉
していく。

Q 生ゴミ処理機の購入補助
金予算30万円の増額は。
A 当初予算は12台分であり、
補正は可能であると考え
られる。

Q 火の見やぐらの撤去につ
いて。
A 古いものは順次撤去して
いる。今年度は堤地区。

Q 住民窓口の職員について
は常に挨拶ができるよう、
そして明るく町民対応を。
A 指導徹底していく。

産業振興課

Q いだまし運動3千5百70
万円の中味について。

A ふるさと雇用の創出事業
として一旦町が受けて、
商工会、シルバー等に委
託事業として出すもの。
Q 矢吹町の主要企業の実態
はどうか。

A どの企業も受注量が減
少しており、大変厳しい
状況にある。
Q レンゴアの従業員募集に
ついて。

A 平成22年3月から4月に
稼働開始見込み。矢吹工
場に移転した場合の不足
人数が整理されておらず、
採用人数が確定されてい
ない等の事情がある。町
単独の就職説明会等の開
催を公式に申し入れた。

Q 農政関連業務の補正予算
がほとんどマイナスであ
るが、原因は。
A 国県補助金も含めて補助
事業等の完了、その実績
に伴う補正減である。

保健福祉課

Q 深井戸用温水ポンプ購入
費とは。

A あゆり温泉の温泉ポンプ
購入。現行のポンプは交
換更新の時期にある。
Q 生活習慣病検診委託料と
して1千9百95万1千円
が計上されているが。

A 町民の検診費用であり、
主にガン検診費用。
Q 介護保険の滞納者の人数
と金額は。
A 滞納者は112人。滞納額は
230万円くらいである。

都市建設課

Q 町営住宅の入居希望者が
不況でもあり増加してい
るのではないか。
A 入居待ち希望者は11人い
る。

Q 街路灯整備関係の予算140
万円は何基分か。
A 街路灯新設工事電柱あり
20か所、電柱なし10か所
合計30か所の設置を予定
している。

学校教育課

Q 給食費の未納について。
A 中学校、矢吹小、善郷小
については未納がある。

中畑小、三神小について
は年度末に納入されてい
る。
Q あいだ保育園には、いつ
まで委託予定か。社会福
祉協議会のひかり保育園
委託はどうか。

A あいだ保育園への委託は
21年度一杯の予定。ひか
り保育園委託については、
22年度から完全に社協に
移管となる予定。